

第2章 計画の基本的事項

2-1 計画の目的と位置づけ

本計画は、市域全体における温室効果ガスの排出状況を把握し、事業者・市民・行政が一体となって地球温暖化対策を推進するための指針として位置づけるものです。

国や岐阜県の地球温暖化対策計画との整合を図りつつ、地域の特性や実情を踏まえ、効果的かつ実行可能な取組を明確にすることを目的としています。

また、本計画では、主要な排出部門ごとに現状と課題を整理し、温室効果ガスの削減目標とその達成に向けた施策を体系的に示すことで、地域全体での着実な排出削減を推進します。

さらに、区域施策編は行政内部の取組にとどまらず、市民・事業者・団体など、地域の多様な主体が共通の目標を共有し、協働して脱炭素社会の実現をめざすための行動計画としての役割を担います。

本計画の位置づけとしては、温対法第21条に基づく「地方公共団体実行計画(区域施策編)」として策定するものであり、上位計画である「瑞穂市第3次総合計画前期基本計画」を地球温暖化対策の側面から補完します。

また、国の地球温暖化対策計画(令和7(2025)年2月閣議決定)、県の「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」と整合を図るとともに、庁内関連計画である「瑞穂市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」、「瑞穂市都市計画マスタープラン」等と整合を図り推進します。

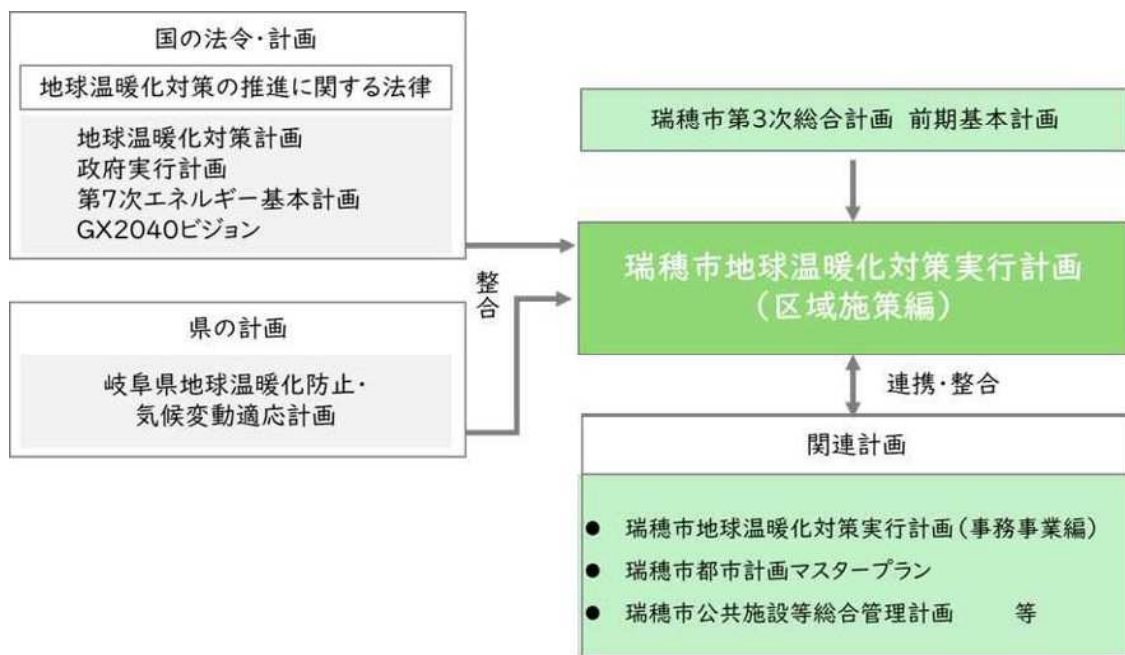


図2-1 計画の位置づけ

2-2 計画期間

本計画の期間は令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5年間とします。

基準年度は国の「地球温暖化対策計画」、県の「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」を踏まえ、平成25(2013)年度、目標年度は中期目標を令和12(2030)年度、長期目標を令和32(2050)年度とします。

なお、計画期間中であっても、社会情勢の変化や計画の推進状況に応じて数年ごとに見直しを図ります。

H25 (2013)	…	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
基準年度		計画策定				目標年度
計画期間5年間						

図2-2 計画期間

2-3 計画の対象

(1) 対象とする範囲

瑞穂市全域を対象とします。市、市民、市内事業者が一丸となって脱炭素社会の実現を目指します。

対象地域	瑞穂市全域
------	-------

(2) 対象とする温室効果ガス

温対法に定められている7種の温室効果ガスのうち、温室効果ガス排出量の9割以上を占める二酸化炭素(CO₂)を対象とします。その他の温室効果ガスのメタン(CH₄)、一酸化二窒素(N₂O)、ハイドロフルオロカーボン(HFCs)、パーフルオロカーボン(PFCs)、六フッ化硫黄(SF₆)、三フッ化窒素(NF₃)については、把握が困難であることから算定対象外とします。

対象とする温室効果ガス	二酸化炭素
-------------	-------

(3) 対象とする温室効果ガス排出部門

環境省「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル」により、「特に把握が望まれる」とされている部門を対象とします。

表 2-1 本計画における温室効果ガス排出量の推計対象

部門・分野		
産業部門	製造業	製造業における工場・事業場のエネルギー消費に伴う排出
	建設業・鉱業	建設業・鉱業における工場・事業場のエネルギー消費に伴う排出
	農林水産業	農林水産業における工場・事業場のエネルギー消費に伴う排出
業務その他部門		事業所・ビル、商業・サービス施設等のエネルギー消費に伴う排出
家庭部門		家庭におけるエネルギー消費に伴う排出
運輸部門	自動車（旅客）	自動車（旅客）におけるエネルギー消費に伴う排出
	自動車（貨物）	自動車（貨物）におけるエネルギー消費に伴う排出
廃棄物分野（焼却処分）	一般廃棄物	廃棄物の焼却処分に伴い発生する排出

第3章

瑞穂市の地域特性

3-1 自然的特性

(1) 地域の概況

本市は、濃尾平野の北西、岐阜市と大垣市の間に位置しています。

市の東に長良川、西には揖斐川があるほか、市内に18本の一級河川が流れる水に恵まれた自然の豊かな地域で、輪中と呼ばれる水郷地帯です。

地形はおおむね平坦で、古来より豊富な水を活かした都市として発展してきました。

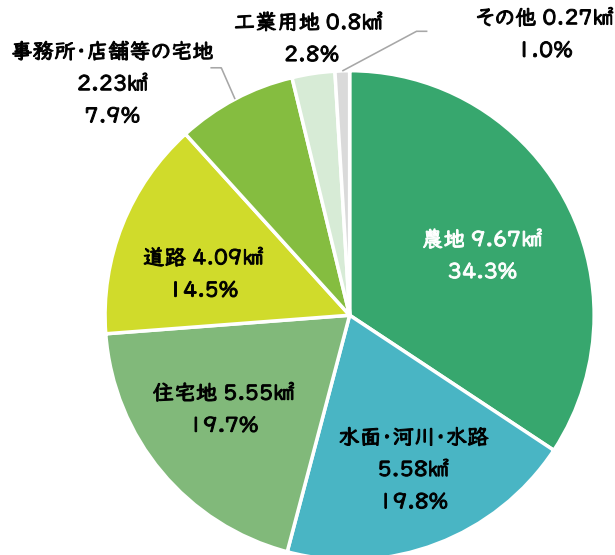


出典：瑞穂市第3次総合計画 前期基本計画

図3-1 瑞穂市位置図

(2) 土地利用状況

本市の総面積28.19㎢のうち、農地が9.67㎢で34.3%と最も高い割合を占めています。次いで、水面・河川・水路が5.58㎢で19.8%、以降は住宅地、道路、事務所・店舗等の宅地と続きます。



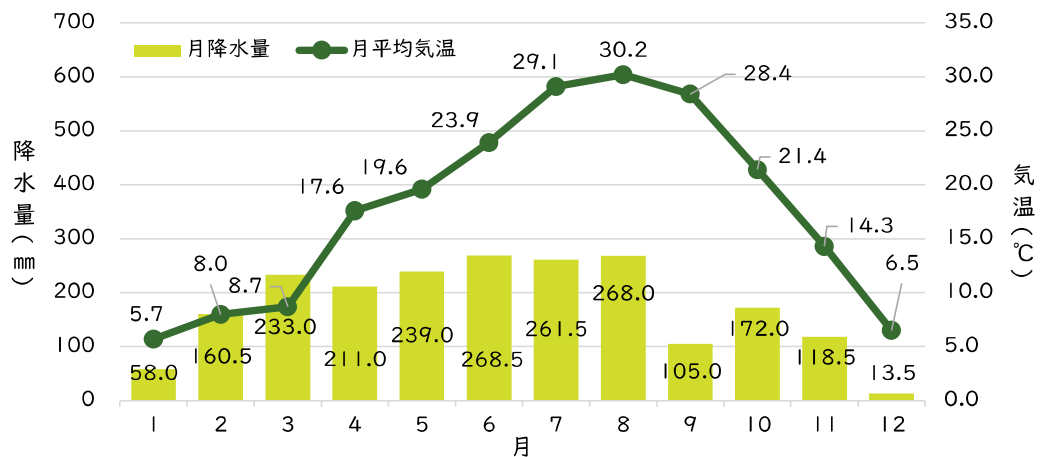
瑞穂市 DATABOOK2024 のデータを基に作成

図3-2 土地種別割合

(3) 気温・気候

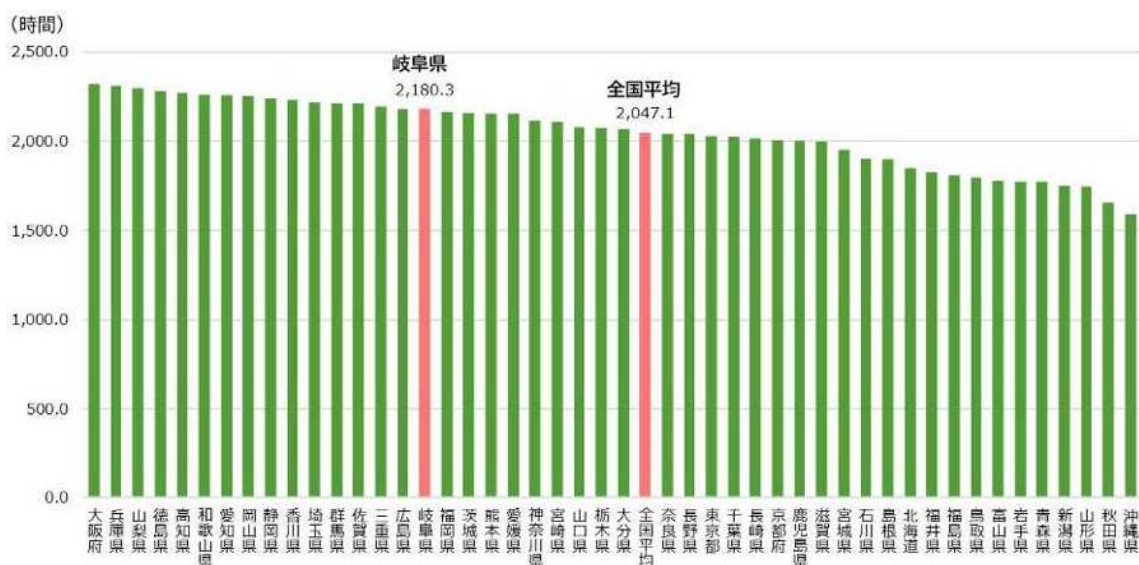
岐阜地方気象台の観測によれば、本市周辺は季節ごとの寒暖差が明瞭である一方、年間平均気温は概ね15℃前後とされ、総じて暮らしやすい気候特性を有しています。令和6年度の年間総降水量は2,108.5mmであり、夏場の降水量が多くなっています。

晴天率が高く、全国的にみても年間の日照時間に恵まれた地域です。



気象庁「過去の気象データ」のデータを基に作成

図 3-3 岐阜地方気象台における令和6(2024)年度の月降水量と月平均気温



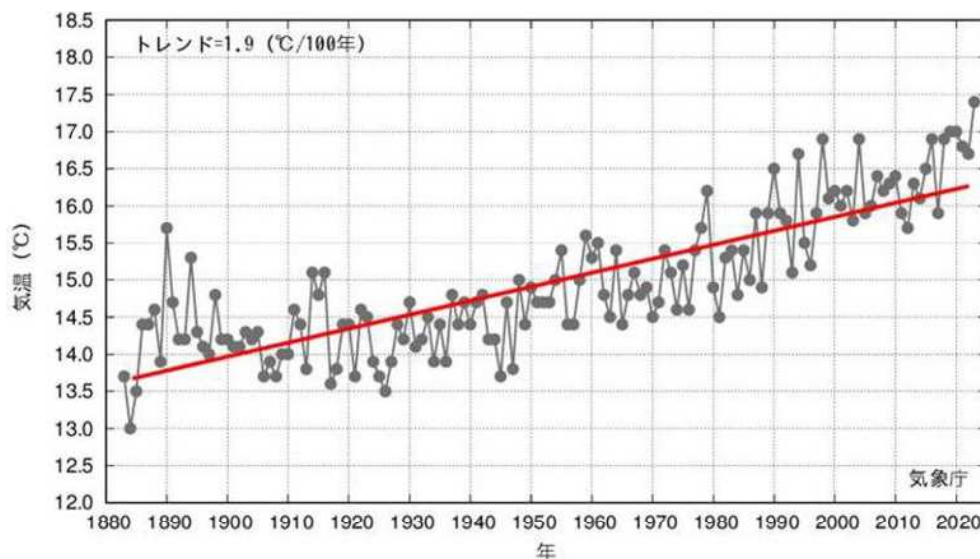
「統計でみる都道府県のすがた 2024」を基に作成

図 3-4 令和 4 (2022) 年における全国の日照時間 (年間)

ア 気温

岐阜地方気象台における年平均気温は100年あたり約1.9℃の割合で上昇しています。平均気温の増加に伴い、猛暑日(最高気温が35℃以上の日)発生日数は大幅に増加傾向にあります。

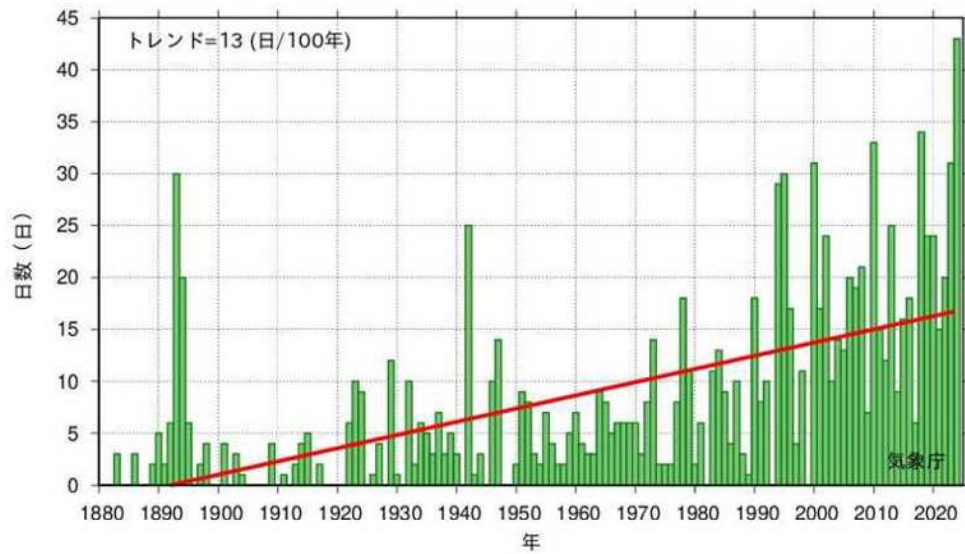
また、冬日(日最低気温が0℃未満の日)は減少傾向であり、冬の平均気温が上昇し続けており、暖冬化が進んでいることがわかります。



出典：東京管区気象台ホームページ

※折線(黒)は各年の値、直線(赤)は長期変化傾向を示しています。

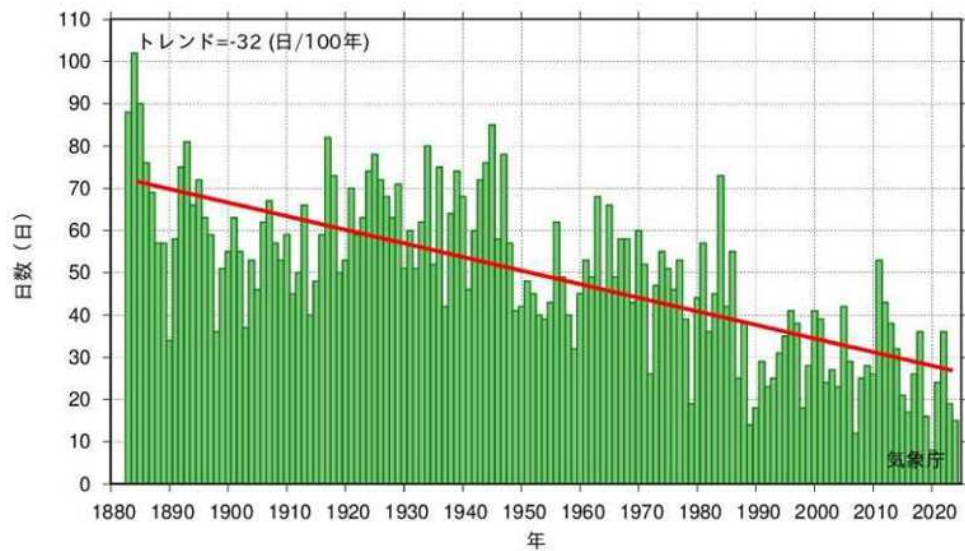
図3-5 年平均気温の推移(岐阜地方気象台)



出典：東京管区気象台ホームページ

※棒グラフ(緑)は各年の値、直線(赤)は長期変化傾向を示しています。

図3-6 年間猛暑日日数の推移(岐阜地方気象台)



出典：東京管区気象台ホームページ

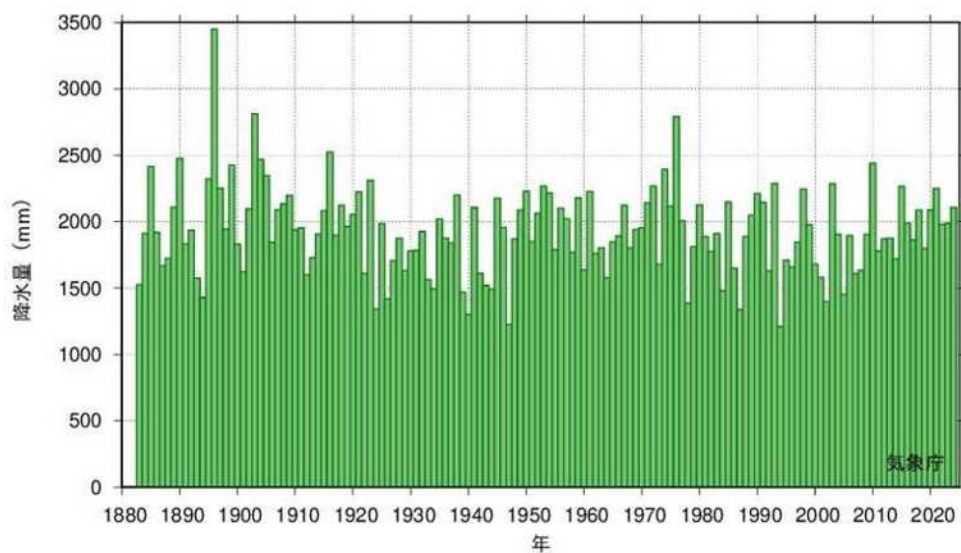
※棒グラフ(緑)は各年の値、直線(赤)は長期変化傾向を示しています。

図3-7 年間冬日日数の推移(岐阜地方気象台)

イ 降水量

岐阜県における年降水量の推移については、発生回数に有意な変化は見られませんが、日降水量100mm以上の年間日数については増加傾向にあり、大雨による災害が起きやすくなっています。

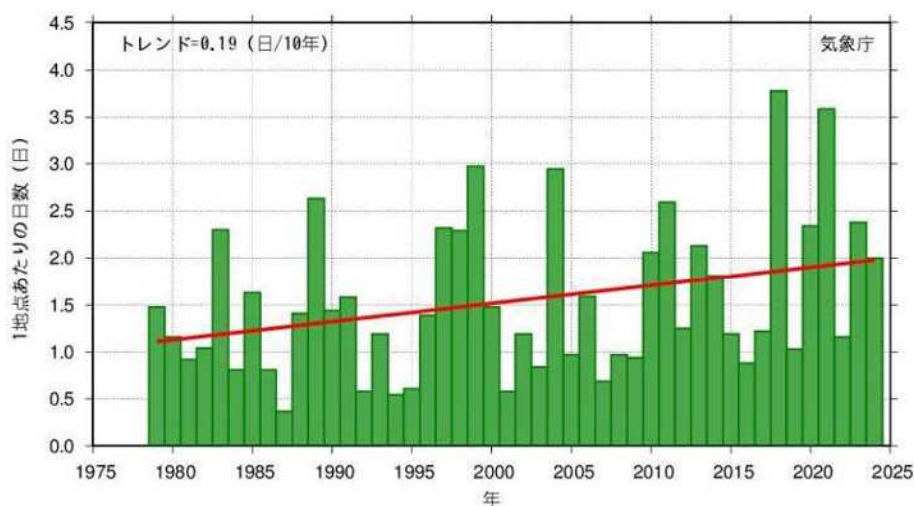
なお、短時間強雨や大雨の発生回数は年ごとの変動幅が大きいため、変化傾向を確実に捉えるためには今後もモニタリングをしていく必要があります。



出典：東京管区気象台ホームページ

※棒グラフ(緑)は各年の値を示しています。

図3-8 岐阜地方気象台における年降水量の推移



出典：東京管区気象台ホームページ

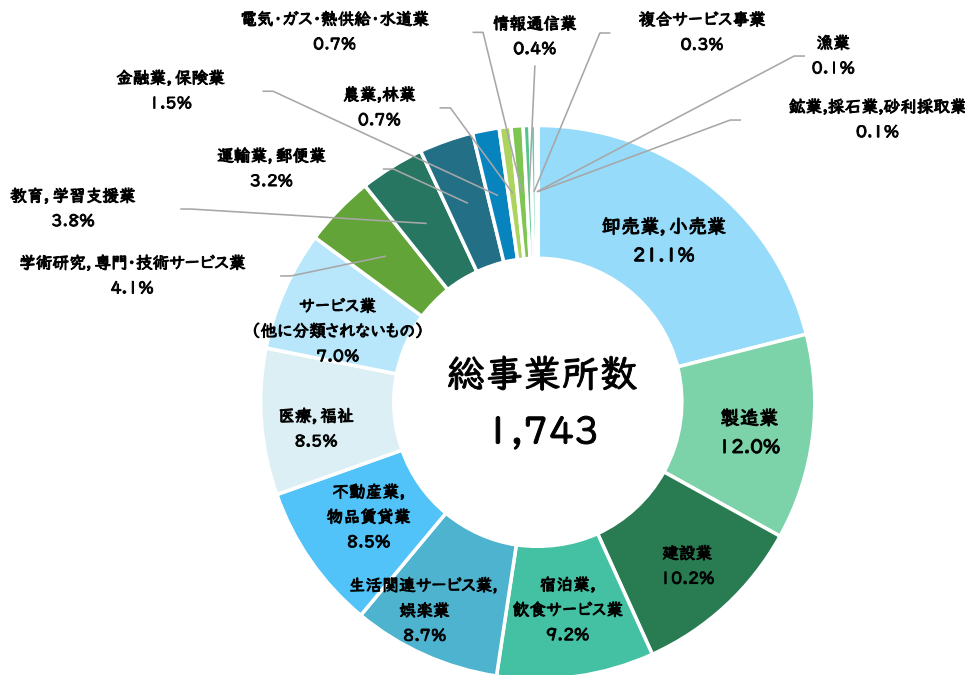
※棒グラフ(緑)は各年の1地点あたりの値、直線(赤)は長期変化傾向(信頼水準 90%以上のみ)を示しています。

図3-9 岐阜県[アメダス]の日降水量100mm以上の大雨発生回数推移

3-2 経済的特性

(1) 産業

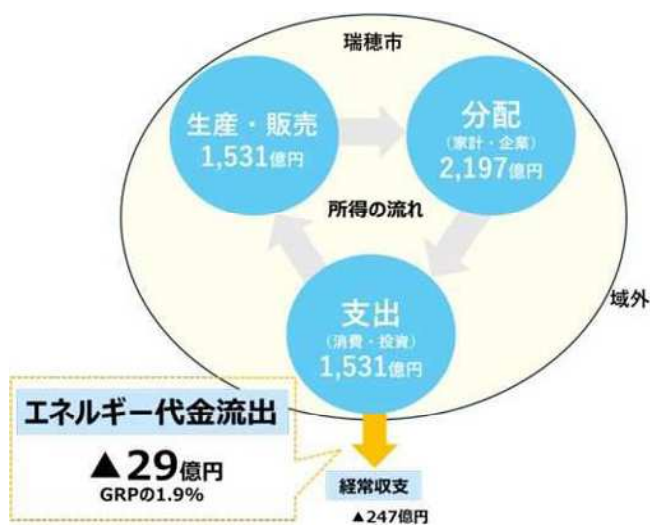
令和3年経済センサス活動調査によると、本市には1,743の事業所があり、卸売業・小売業が最も多く21.1%、次いで製造業が12.0%、建設業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業がそれぞれ約10%となっています。



令和3年経済センサス活動調査のデータを基に作成

図3-10 瑞穂市の業種別事業所割合

また、地域経済循環分析自動作成ツールによると、エネルギー代金を域外に29億円流出しており、その規模はGRPの1.9%を占めています。



GRP: 特定の地域(都道府県など)で生産された付加価値の合計額で、国内総生産(GDP)の地域版に相当します。

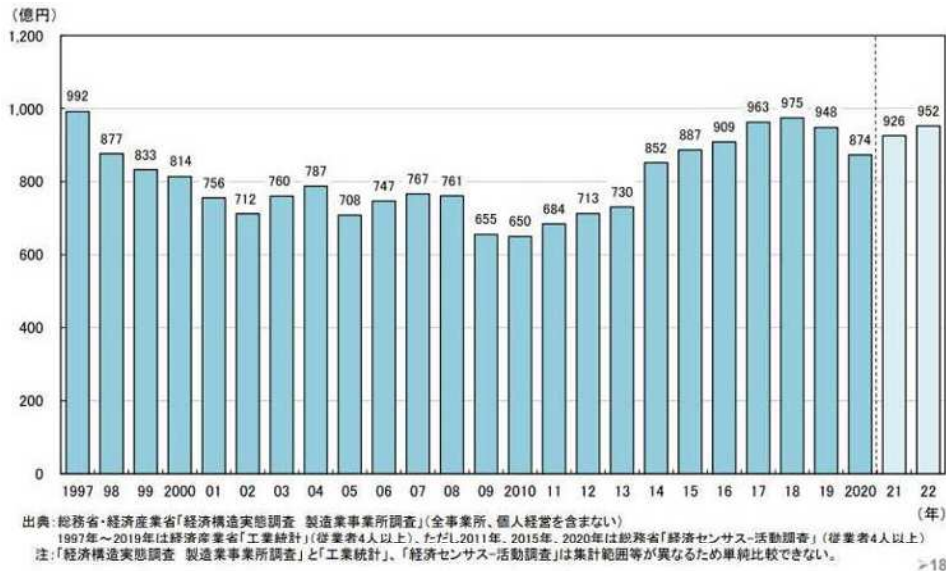
地域経済循環分析自動作成ツールを基に作成

図 3-11 産業別生産額構成比

(2) 製造業

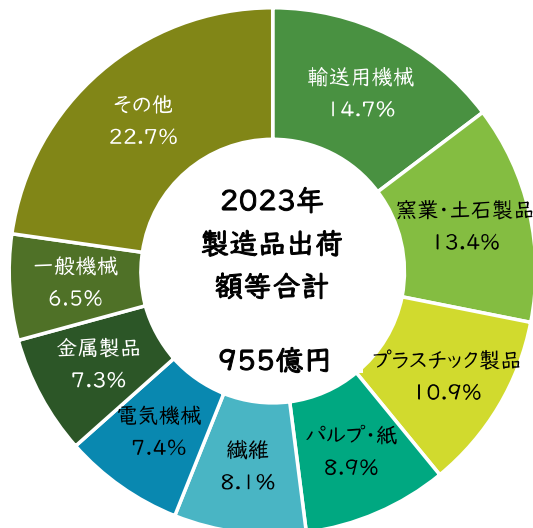
製造品出荷額等は平成22(2010)年以降増加傾向にあり、令和4(2022)年では952億円です。

本市における製造品出荷額等に占める割合は、輸送用機械が16.2%と最も高く、次いで窯業・土石製品が12.7%を占めています。また、窯業・土石製品、パルプ・紙、金属製品、繊維等の分野においては、生産額ベースで全国平均を上回っており、全国と比較して本市の強みであることがうかがえます。



出典：岐阜県環境生活部統計課統計からみた瑞穂市の現状 2025 年

図3-12 瑞穂市における製造業製造品出荷額等推移



出典：総務省・経済産業省「令和6年(2024年)経済構造実態調査 製造業事業所調査」
 (全事業所、個人経営を含まない)

注1：「一般機械」=はん用機械器具+生産用機械器具+業務用機械器具

注2：事業所数が少ないため製造品出荷額が秘匿となっている業種は「その他」に含む。また、「一般機械」、「木材・家具等」は、内訳の業種に秘匿がある場合は、その業種の製造品出荷額は合算していない。(「その他」に含む)

図3-13 瑞穂市における製造品出荷額等の業種構成